



新美南吉記念館



©2016 EXNOA LLC

開館30周年記念 文豪とアルケミストタイアップ特別展 「本に押し潰されて死ねば、本望です ～南吉と読書～」



南吉が「文豪」の1人として登場するゲーム「文豪とアルケミスト」とのタイアップ企画。南吉本人の蔵書、読んだ作品・作者への思いが綴られた日記などを通して、読書家だった新美南吉をご紹介します。

日時 7月13日(土)～10月14日(祝)
場所 新美南吉記念館展示室
料金 常設展入館料(高校生以上220円)で観覧できます。



▲南吉の蔵書

特別展関連企画

特別展関連企画参加者にはノベルティプレゼント!(なくなり次第終了)

※生誕祭式典参加者にも限定100名に差し上げます。※②と③の申込方法は、7月13日(土)より申込フォームまたは電話で新美南吉記念館へ(②は空きがあれば当日可)



① ミュージアムトーク

学芸員が企画展会場で解説をします。※事前申込不要

日時 7月20日(土)、28日(日)、8月12日(祝)、9月7日(土)、22日(祝)、10月6日(日)、14日(祝)
11時～11時30分

② 南吉の部屋で写真を撮ろう

東京下宿時代にもたくさんの本を読んだ南吉。お手持ちのカメラで、普段は立入禁止の下宿部屋(再現)に入って記念撮影をすることができます。

日時 7月30日(火)、8月12日(祝)、9月15日(日)、10月6日(日)
14時～15時

場所 東京時代の下宿部屋(新美南吉記念館展示室内)
料金 常設展入館料(高校生以上220円)



③ 対談講演会「文豪」コンテンツとこれからの新美南吉記念館 ～「文豪とアルケミスト」タイアップより～

ゲームなど新しいコンテンツによって変わってきた近年の「文豪」観や開館30周年を迎える新美南吉記念館のこれからのについて、講師2人を招き、新美南吉記念館館長がコーディネーターを務めて考えます。

日時 8月24日(土)14時～16時 ※開場13時30分
場所 ほしざきホール
(星崎町3丁目39番地の10 知多信用金庫本店営部3階)
料金 無料
定員 270名(予約者優先)



やまざしいくこ
▲山岸郁子
(日本大学経済学部教授)



たにくちこうへい
▲谷口晃平
(『文豪とアルケミスト』プロデューサー)